



# ゆりっこ だより

最後まで頑張ったよ!!

「日光ハイキング」、頑張るゾ☆エイエイオーッ! 日光ハイキング「前日、ゆりこたちはゆり組の仲間たちと手をつなぎ、1つの大きな円を作ってパワードを高めました。その効果もあって(?)誰1人リタイアすることなく、スタートの赤沼茶屋からゴールの湯滝まで、約5キロの道のりを歩き抜くことができました。途中、バスの中での男体山と浅間山の伝説の紙笑居を思い出しながら「これが赤土でしょ!うわあ」と興味津々だったのは陸くん。赤土の他にも、木が倒れ根っこ底に倒れることができるたり、「たんこぶ! たんこぶ!」と木の側面が「こぼ」としているのを龍治くんが発見したりと、日常では倒れることのできない大自然を感じられた1日ではなかったかなと思います。また、カモヤおたまじやくもいて、「カモガが逆立ちした!」と水に潜るカモの意外な一面を見て、佐弥くんも大はしゃぎでした。

ゴーレの湯滝に到着して一番はじめに  
を継いで、後から後から「バンザイ! バ  
あの湯滝のダイナミックさは子ともた  
くは皆、じっと湯滝を見つめ、喜びを  
ちたゆりっこたちの表情からは最後  
ともたちのこれからに生きがされてい



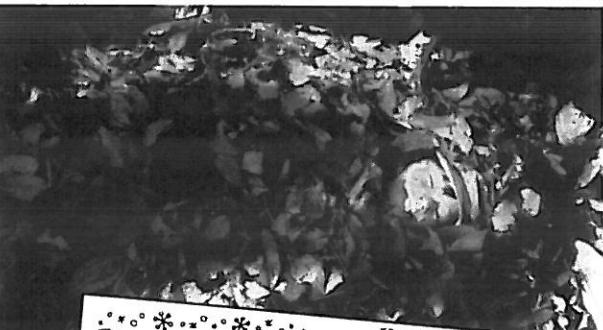
# チェリーだより

12月号

12月24日発行

**くつついちゃつた+**

生活発表会はいかがだったでしょうか？子ども達も頑張っている所をお家の人に見せるんだと張り切り、当日を指折り数えて楽しみにしていました。部屋でやっているときから「お客様、いっぱい拍手してくれるかな」と言っていたり、朱那ちゃんは「お休みしたくないから」と言って風邪ひかないようにご飯をたくさん食べたり、うがい・手洗いにも気を付けていました。発表会が近づくにつれ、子ども達の役のなりきりぶりも磨きがかかり、その熱演ぶりを見ていたら私がピアノを弾く順番を間違えてしまいました。もう、話の内容や流れがみんな理解されていて「先生、違うよ」と慶也君が気付き、みんなにも「あわてんぼうだな」「発表会のときは間違えないでね」と言われてしまう程でした。と言うわけで、私もピアノを弾く役として子ども達と共に頑張り、みんなで『金のがちゅう』の話を楽しみました。



ふじっこだより

~環境教室 in 唐沢山~

19日に環境教室で唐沢山に行つきました。唐沢山に到着すると第一声が「すっごい風だー！」と言う言葉でした。やはり園に比べると風が強く、とても大きな風の音がし、皆が驚いていました。最初に5人組になると、そのグループの皆で力を合わせ様々な種類の落ち葉や木の実を見つける探検に出発しました。自分の額より大きな落ち葉を発見し、お面にしていた姿をちゃんと。音調左色の実を見つけて皆に自慢そうに見せていた真伊ちゃん、貴行くんです。子供たちは見つける事が得意ですね！次から次へと発見し、楽しむ姿は本当に嬉しそうでした。そして、何と言つても落ち葉の中に体を全部隠しの遊びが一番面白かつた様です！！ニッコリ額だけを出して落ち葉の中に全部隠れてしまった佐有子ちゃんや瞳くんはまるで落ち葉その物になってしましました。落ち葉の上に寝転がり空を見上げると、今までとは違った事に気づいたり感じたり出来、ずっと寝ていたい気持ちになりました。自然と沢山楽しむ事が出来た1日でした。



## あ・たか・時 やで



# 香港アートな

供と楽しんでいる感じます。当然子供も頗るいっぱいの笑顔で楽しんでいます。そんな姿を見ると私も嬉しくなり意欲が湧いてきます。あと二年子供の成長を見守りながら良いお友達との交流もできる。楽しいことがいっぱいあるのが呑電です。

あこがれの幼稚園

ゆり組

子供がまだ、ベビーカーに乗っていた頃です。お兄ちゃんが園バスを待っていると、バスが近づいてくるにつれグーに握つた手をブルブルと動かして大喜びしていました。

すべり、などなど、きっと思い出になるでしょう。

お弁当作りの不安解消

【生きる力】を育ちます

メージとは反対に、子供の記憶に残る最初の3歳から5歳位の時期に、いろいろな体験や授ける保育は、きっと将来生きていく上で、プラスになるとと思っています。

カプラ（積木）でなんでもできるよ

当で悩んでいる方へ「苦」お弁当作りは、決して「苦」ありません。我が子が、喜んではお弁当を食べている姿を想像しながらお弁当を作っていると、「苦」ではなく「樂」しくなってきます。実際にやってみないと分からぬと思いますが、「面倒臭い」「苦手」なんて言わず子供のお弁当作りに毎朝執筆する

父の日のおかあさん方

夏期お泊まり保育

春菫幼稚園には、年長になると夏と冬それぞれ一回ずつ(二回)のお泊まりがあります。初めは、一期間の終業式が開かれた日の午後。赤ちゃんのところを使っていた小さな蒲團を持つて、ワクワクしながら園に集合します。そして、その日の夕食代をします。

### おとなり会 錢湯にて

間の幼稚園生活は今年で終わり  
ですが、春竜で学んだことは多  
々あります。親子共々感謝して  
います。

いに花を咲かせて います

中を開いてみると担任の先生の手により4才の娘の今が綴られていました。園長先生からのお言葉がありました。「ああ、春竜幼稚園でこんなこともぐれんなんだ」となんとかすこて温かい気持ちになれました。誕生会の後に親子で記念撮影をしていただきました。そして帰宅につなげて、今からアメブロに見ています。

便利さだけが優先されてしまふ昨今ですが、子を慈しみ育てようとする基本的な気持ちだけは、太古の昔から変化していない

春童幼稚園には春島ならではの行事がたくさんあります。そしてその時の様子を先生方がビデオに撮って記録として残してくれます。このビデオを見ると普段見られない子供の様子を垣間見ることができます。特に日光ハイキングや、作品展などで子供達の目的に向かってがんばっている姿がとても印象的です。日光ハイキングでは、目的地までの長い道をあきらめることなく、友達どうし励ましあつて歩き進んでいました。作品では、みんなでアイデアを出し合つて協力して大作を作り上げました。どれもこの過程が大切だと思います。結果だけを

親もうれしかった誕生会

プロセスを大切にする幼稚園

A black and white photograph showing four children sitting around a low, rectangular table. They are all looking down at the table, which is covered with various small items, possibly marbles or beads. The child on the far left is wearing a light-colored shirt and dark pants. The child next to them is wearing a dark shirt and light pants. The child on the right is wearing a striped shirt and dark pants. The child at the head of the table is wearing a light-colored shirt and dark pants. The background is dark and out of focus.

## 父の日のクラフトタイム

A black and white photograph showing a group of approximately ten young children sitting on the floor in what appears to be a classroom or a community center. They are all facing the camera, some with their hands raised as if they are answering a question. The room has simple walls and a doorway visible in the background.

分“美味しい”時間をかけてみては如何でしょうか？

父の日パーティーに初めて参加して

たんぽぽ組 北川恵知子

感じた事は、とっても楽しかつたというのが率直の感想です。

普段 家族全員で体を動かしたり、何か工作を作つて遊んだりなど、なにかできな

## 平成14年度 保護者会活動



6月20日 苦玉作り

初夏にとっても涼しげな苦玉ができました。



7月10日 園医土屋先生の講演会

普段疑問に思っている事等、色々聞く事ができました。

9月25日 園長講座 お母さん方に勇気を与えて頂きました。  
10月18日

11月17日 幼P連親善大運動会

昨年に引き続き総合優勝



10月 9日 お父さんの子育て座談会

パパたちだってこんな風に

本音で話せる場が

11月 8日 研修旅行（ディズニーリゾート）  
ママたち、すっかりリフレッシュ。

入園から三年後には卒園が来るると思いながら、どうこの時間がやがてしまったという気持ちです。思い起こせば三年半前、幼稚園を何處にしようと考えました。私もパパも佐野についてあまり知識が無く、子供を公園デビューモーさせなかつた為知り合いもいませんでしたから取り合えず近くの幼稚園2つに絞つて見学に行きました。春竜を見学に行った時の先生

出します。子供にどちらか選ばせたところ、「春竜」と言つてくれたので、この子を見る目があるなあ（親バカ？）と思ひながら親子合意の上決定しました。春竜に入園してからいろいろな行事があり、子供は自然とお友達がふえる中、パパにもおやじの会という場があり、最初はおつこうがつていたパパでしたが、「仕事柄、同業の人との付き合いばかりで地方の方とのおつき合いがほとんど無いし、子供の様子を知る良いチャンスだよ。」

こんな思い出深い三年間を送らせていただいた春竜幼稚園、園長先生をはじめ諸先生方、そして沢山の御協力を下さった保護者会の皆様本当にありがとうございました。春竜幼稚園の益々の御発展を願いつつ、親子共々卒園させていただきます。

平成14年度 保護者会



会長 川俣 秀子さん

## 家族ぐるみの幼稚園生活

## ○長先生、や教育委員に就任

と、肩をたたいてからあつという間の三年間。今では私が会長を引き受けたこともあって、行事にも積極的に取り組んでもらえるようになり、子供と春竜のおかげでパパにも私も友達を作る事ができ、とても感謝しています。

子供も年少の頃はひたすら先生を頼り、何をするにもお友達とではなく先生と一緒にだったのに年長になる頃にはお友達の家に行つたり来たりが出来るようになります。子供の成長過程でとても貴重な時間を過ごす事ができただと感じています。

平成14年10月1日に佐野市教育委員に就任されました。今後ますますのご活躍が期待されております。



小林研介園長

平成14年10月1日に佐野市教育委員に就任されました。今後ますますのご活躍が期待されております。

12月13日 お菓子の家作り

甘～い香りに子供も大喜び



1月25日 新年会 ドレスアップした先生方、ババママたちが、とってもステキでした。

## 春竜幼稚園保護者会新年会

## 理事長・園長 教育研究活動

平成十四年度

役職 理事長 小林龍雄  
足利短期大学名譽学長  
全日本私立幼稚園連合会顧問  
日経連私立幼稚園経営者懇談会顧問  
安佐幼稚園連合会会長  
佐野市教育委員長  
足利短期大学講師  
栃木県幼稚園連合会  
研究委員長  
日経連私立幼稚園懇談会  
セミナー委員長  
佐野市教育センター相談員  
鈴木出版ステップブック  
編集委員長  
世界文化社ワンドープック  
編集委員  
(平成15年現在)

## 編集後記

たくさんの方々がまたたく間に集まり、今年もすばらしい菩提樹ができあがりました。紙面の関係と内容等で採用できなかつた方もありましたことをご報告しております。

小林 研介  
編集責任者